

よりよい宮小学校をつくるためのアンケートから23年度 (自校アンケート集計結果の概要)

() 内は昨年度の割合

(1) 子どもたちのアンケート結果から

- ①「学校はとても楽しい・楽しいと思う」の回答は、1年生では99% (97%)、2年94% (95%)、3年生87% (90%)、4年生は89% (75%)、5年生92% (92%)、6年生89% (90%)である。
- ②「友達と仲良くしているか」1年生は95% (95%)、2年生96% (95%)、3年生95% (90%)、4年生91% (95%)、5年生98% (93%)、6年生94% (95%)である。どの学年も高い。
- ③「毎日の勉強が分かるか」に対しては1年84% (85%)、2年生87% (80%)、3年81% (84%)、4年生77% (68%)、5年生84% (93%) 6年生82% (89%)がわかると答えている。4年生がやや低くなっている。
- ④「気持ちのよい挨拶ができるか」では、1年生88% (89%)、2年生92% (80%)、3年生82% (84%)、4年生72% (68%)、5年生84% (69%)、6年生74% (78%)である。4、5年生が自分に厳しい評価である。
- ⑤「掃除をいっしょうけんめいしているか」では1年生93% (93%)、2年生94% (85%)、3年生89% (76%)、4年生78% (80%)、5年生93% (80%)、6年生91% (88%)である。自己評価では、掃除はちゃんとやれている。
- ⑥「いのちを大切に、学校や社会の決まりを守っているか」(3~6年生のみ回答)では3年生83% (88%)、4年生78% (84%)、5年生95% (75%) 6年生79% (83%)である。5年生の自己評価は高い。
- ⑦「家族に学校のできごとをよく話す」では「とてもそう思う、そう思う」の合計は1年生82% (76%)、2年生76% (71%)、3年生82% (75%)、4年生76% (78%)、5年生85% (73%)、6年生70% (75%)である。
- ⑧「給食の時間は楽しみだ」では「とてもそう思う、そう思う」の合計は1年生89% (97%)、2年生88% (84%)、3年生84% (85%)、4年生78% (83%)、5年生80% (79%) 6年生88% (81%)である。

子どもたちは、「友達と仲良くしているか」については、全学年とも90%をこえている。

また「学校は楽しいか」については、1、2、5年生では90%をこえているが他の学年では90%を下回っている。「毎日の勉強が分かるか」については、自己評価は厳しく、80%前後にとどまっている。

(2) 保護者のアンケートから (学校に対して)

- ①「学校は学校の教育活動や子どもの様子を、保護者に分かりやすく伝えているか」「とてもそう思う、そう思う」が68% (64%)、「そう思わない」「あまり思わない」を合わせると29% (33%)である。
- ②「学校は、子どもにわかりやすい授業をくふうしているか」では、75% (74%)が「とてもそう思う、そう思う」と答え、否定的な意見は17% (18%)である。
- ③「学校は子どもの安全確保・健康管理の取り組みを十分におこなっているか」78% (73%)が「とてもそう思う、そう思う」と答えている。反対に否定的な意見は16% (21%)である。
- ④「学校はいじめをなくす学校・学級づくりに取り組んでいるか」という問では、56% (49%)が「とてもそう思う、そう思う」、「あまりそう思わない」が24% (29%)「思わない」が5% (5%)、「分からない」が16% (17%)となっている。

⑤「子ども一人一人が大切にされ、認められる小学校になっているか」では、「とてもそう思う、そう思う」が59% (56%) であるが、「あまり思わない」が24% (26%) 「思わない」4% (4%) 「分からない」は13% (13%) ある。

⑥「学校は、子どもに生命を大切にす心や、社会のルールを守る態度を教育しているか」

72% (70%) が「とてもそう思う、そう思う」と答えている。否定的な意見は18% (21%) である。

⑦「家庭・地域は、小学校に対してそれぞれの役割を果たし、連携協力しているか」では

70% (65%) が「とてもそう思う、そう思う」と答えている。否定的な意見は22% (26%) である。

保護者の学校評価で厳しいのは、「いじめをなくす学級・学校づくりに取り組んでいるか」という問いである。肯定的な意見は56% (49%) しかなく。否定的な意見は29% (34%)、分からないは16% (17%) と高くなっている。また「子ども一人一人が大切にされ、認められる小学校になっているか」については、59% (56%) が肯定的、否定的な意見は28% (30%)、分からないが13% (14%) である。

(3) 保護者のアンケートから (自分の子どもに対して)

⑧「自分の子どもが毎日楽しそうに小学校に通っているか」という問いには、

93% (74%) の保護者が「とてもそう思う、まあそう思う」と答えている。

⑨「子どもは学習内容がわかり、基礎的な学力が身についているか」という問いに対しては、

79% (66%) が「とてもそう思う、まあそう思う」にとらえている。17% (24%) が「あまりそう思っていない」で3% (7%) が「思っていない」

⑩「子どもは、小学校での出来事をよく話す」が「とてもそう思う・まあそう思う」が77% (76%) 。

⑪「子どもは、だれにでも挨拶ができてい」が「とてもそう思う・まあそう思う」が64% (62%) 。

⑫「子どもは、給食の時間を楽しみにしている」が「とてもそう思う・まあそう思う」が81% (81%) 。

教職員のアンケートで (36の質問項目のなかで回答は比較的良好であるが、「あまりそう思わない」と回答した割合が多い項目をあげてみると)

- ・ 道徳教育において「将来に夢をもたせている」については「とてもそう思う」「そう思う」合わせて69%であり、「あまりそう思わない」が26% (12%) となっている。
- ・ 道徳教育において「年間計画に基づき指導が行われ、授業時間の確保ができてい」については「とてもそう思う」23% (20%) 「そう思う」44% (71%)、「あまりそう思わない」が23% (10%) ある。
- ・ 総合的な学習において「年間計画をもとに充実してすすめている」について「とてもそう思う」15% (10%) 「そう思う」56% (68%)、「あまりそう思わない」が21% (17%) である。
- ・ 「保護者や地域の学校への理解は得られているか」について、「あまりそう思わない」が23% (27%) ある。「保護者や地域への情報発信は十分にできているか。」について、「あまりそう思わない」が21%ある。

教職員の回答は比較的肯定的であるが「あまりそう思わない」と回答している項目についての取り組みの改善が必要である。